

12月定例議会の内容をわかりやすくお伝えします。

# 議会だより だいせん 75号

2024年2月6日発行  
鳥取県大山町議会



<https://www.daisen.jp/gikai/>

どうなる？ どうする？ 御来屋漁港に観光施設

# 12月定例会 目玉政策に待った!!

## 海の観光拠点整備事業の抜本的な方向性を見直しを求める決議

関連：特集 P4~P7, 一般質問 P21

### 8対6 可決!!

#### お魚センター建て替えがきっかけ

御来屋漁港にあるお魚センターの機能改善が、海の観光拠点整備事業の見直しを促す契機となりました。建物の2階へのアクセス改善の必要性を含む多くの声が上がリ、これに際してアウトドアライフ構想の一環として海側観光拠点の整備計画が進行しました。

しかし、検討委員会では早期に、魚網の修復スペース不足や漁港内でのアクティビティ実施の困難さが課題としてあげられました。

#### 見直しを求める決議が可決

これらの課題を踏まえ、総務経済常任委員会から行政と検討委員会に対し、海の観光拠点整備事業の抜本的な見直しを



御来屋漁港

求める決議案が提出されました。

12月定例会での採決は賛成8人、反対6人という結果になり、この決議が可決され、町長への意見として議会から正式に提出されました。

## アウトドアライフ事業条例案

### 大山町アウトドアライフ事業促進施設の設置及び管理条例

関連：常任委員会 P15・一般質問 P25

### 6対8 否決!!



旧かなお商店

大山町アウトドアライフ事業促進施設の設置及び管理に関する条例案が議論されました。この条例案は、町が購入済みの旧かなお商店跡地に新たな商業施設「大山町アウトドアライフ事業促進施設」を建設し、その使用料として月額35万円を定めるものです。

#### 多くの反対意見が

反対者の主な理由は、財務状況に関する懸念、「民間収益事業への公共施設建設」に対する疑問、公募プロセスへの信頼の欠如などでした。

一方、賛成者からは、新たな取り組みに対する支持が示され、「チャレンジを阻害してはならない」という意見がありました。

採決の結果、賛成6人、反対8人という表決により、議案は否決されました。

## 機構改革条例案 異例の取り下げ!!

役場内の組織改革をめぐる機構改革条例案も議論の対象となりました。「観光課」の廃止と「商工経済課」の創設、「企画課」の廃止と「まちづくり課」の創設が提案されました。

公民館と地域自主組織との連携については、地域によって温度差があるという意見も出ました。

また、野口議員は、「観光」の名を課の名称から完全に外すことに反対し、町民の声を反映していないと批判しました。

これらの反響を受け、12月定例会に提出された条例案は、異例の事態として取り下げられました。

## 立て続けに明らかになった不祥事

関連：質疑・討論 P9

令和5年10月から3カ月で行政運営としてはあり得ない不祥事が立て続けに明らかになりました。議会内でも全員協議会や本会議で議論されました。

デマンドバス登録期限切れ

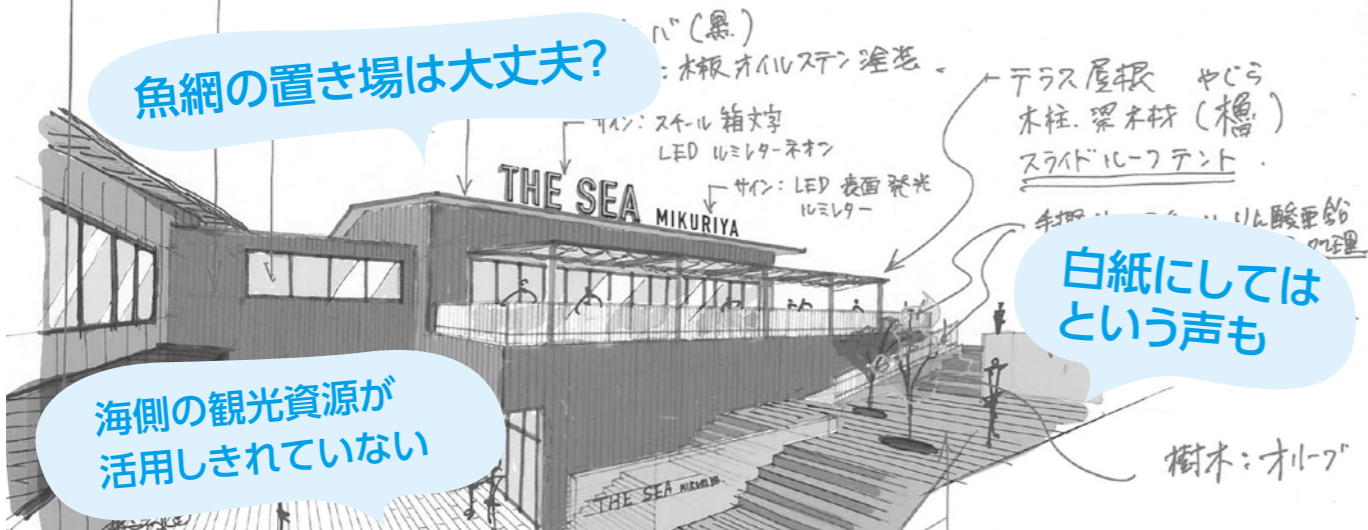
消費税無申告

有効期限切れ  
温水メーター  
交換修繕料

まの話題 「大山町中学生議会～もっと暮らしやすいまちへ」 3月9日(土)、町内の「中学生議員」が実現したいことを議会で提案します。大山チャンネルで生中継されます。

まの話題 「まの話題を募集します」 新しいお店情報や、おすすめスポットの紹介、地域のイベント情報など、みなさんからの情報提供をお待ちしています。

特集：どうなる？どうする？御来屋漁港に観光施設



海側の観光資源が活用できていない

魚網の置き場は大丈夫?

白紙にしてはという声も

アウトドアライフ構想の一環で

どうなる? どうする?

# 御来屋漁港に観光施設が

## ～海の観光拠点整備事業～



### 海の観光拠点整備事業とは?

大山町の山ばかりではなく海も生かした観光を推進しようということで、アウトドアライフ構想ができ、海側の観光拠点がどうあるべきなのか、どのような施設が必要なのか、現在、検討委員会が立ち上げられ審議されています。

### アウトドアライフ構想とは?

大山町の基本理念「楽しさ自給率の高いまちへ」を実現するために、日本海から大山山頂までの豊かな自然環境と、そのもとで育まれた文化・歴史・食などの資源を再認識し、アウトドアとライフをキーワードとして、あらゆる分野でアウトドア活用の視点を持った取り組みを推進する構想のことです。

具体的には、レンタサイクル実証実験や、各種のアウトドアイベントなどがこれまで進められてきました。

### 大山町アウトドアライフ構想による観光からのアプローチ



サーフィンをしてますが、御来屋などのエリアだとしてもお湯が出る場所ができるとうれしいです。ただ、駐車場などの問題があるので、サーファーが増えすぎる事は地元住民にはあまり望ましくないと思います。



サーフィンが縁で移住された西瀬潤一さん秋香さんご夫婦

### 何がきっかけ?

#### お魚センター改修にともなって

御来屋漁港は、サザエの漁獲量で県内トップを誇り、県全体の漁獲量でも第2位を占めています。この地域の海の恵みを伝えるために、お魚センターみくりやが設立されました。

過去の議会では施設の利便性の向上が議論され、特に2階にあるレストランへのアクセスと1階の直売所の売り場面積の拡張が課題としてあげられました。これらの改善をめざして施設の改修が検討され、それが海の観光拠点構想の発端となりました。

### テーマ

## 「大山の①環境に配慮し、大山の②資源を活かした③アクティビティが楽しめる④持続可能な⑤観光地域づくり」

- ①環境に配慮 持続可能な事業推進
- ②資源を活かした 自然・歴史・食の魅力向上
- ③アクティビティ アウトドアアクティビティ(自然・スポーツ) 体験型アクティビティ(食・歴史・文化)
- ④持続可能な 観光事業者が自立してもうける仕組みづくり
- ⑤観光地域づくり 町全体を周遊する仕組みづくり

まだ知らない漁師が多いです。観光に御来屋の漁港を使うのは、みんな賛成だと思いますが、アクティビティなどは安全上、むずかしいと思います。魚網は広げて修理するので、拠点は別の場所がいいんじゃないでしょうか。



漁師 灘本雄一さん

御来屋漁港は今、ハワイの方との交流で壁画などのアートで溢れており、お魚センターにもウォールペイントがなされています。それらのアートを活用していただきたいと思い、委員会に参加しました。アートのまち御来屋がもっとたくさんの人たちに知られるきっかけになると嬉しいです。



検討委員 今出恭子さん

まの話題 「中山公民館まつり」 2月23日(金)～25日(日) 会場:中山生活想像館 問合せ先:中山公民館(0858-58-2334)

まの話題 「大山おとなの研究部～発表会」 2月17日(土)、今年度、社会教育の新たな試みとして「遊び×学び」をテーマに活動してきた「おとなの研究部」の成果が発表されます。

特集：どうなる？どうする？御来屋漁港に観光施設



住民説明会に参加された後藤洋次郎さん（御来屋）

御来屋の夕陽はきれいなので、営業時間を夜もするなどして欲しいです。

住民説明会では、事前に知っている情報が少なかったのが、あまり深い話を聞くことができなかったのが残念。参加者も少なかったのもっと事前に周知してほしいです。

住民説明会

令和5年9月25日・26日、保健福祉センターなどで住民説明会が2回行われました。参加者はそれぞれ26人と10人で、説明会でのご意見は以下の通りです。

- ・観光ありきでなく、まちづくりや地産地消の観点も考えていただきたい。子どもが少なくなっているのは遊ぶところがないから、子どもが安心して遊べるまちづくりをしてもらい、町を愛して誇りを持つような施策を期待します。
- ・せっかく拠点として整備するのであれば、防災にも使える拠点として整備するなど、コミュニティ機能の強化もはかれる施設であれば良いと思います。

議会での経緯

大山町で進められている海の拠点構想について、議会では令和4年6月、基本計画作成の業務委託料990万円と検討委員会運営費9万円の議案が提出されました。この時、990万円の予算に対する「調査・設計にその額が必要か」という反対意見が出され、一般会計補正予算からこの金額を削除する修正案が出されましたが、賛成5人反対10人で否決され、予算は承認されて海の拠点事業は進められることになりました。



総務経済常任委員会での審議

また、町長は一般質問において、検討委員会が提示した約9億円の概算費用に関して、「機能の精査を行うことで、費用が半減する可能性がある」との見解を示しました。実際に、基本計画案では金額は約半分に減少しました。基本計画策定の990万円については、令和5年度の決算審議でも審議されます。

記者ものがき

今回、12月定例会では海の拠点について一般質問し、常任委員会からの決議案も副委員長として提案しました。結果、検討委員や町民のみなさんからもお叱りを受ける面もあるかと思いましたが、温かいお言葉をいただき、本当に取り上げてよかったと思っています。アウトドアライフ事業に関しては私は町長の考えをしっかり把握し、その思いを他の議員や町民の皆さんに伝えていきたいと考え、先進事例の長野県白馬村へ常任委員会で視察してきました。今回の海の拠点やマウンテンバイクコースなど、計画段階やその後の運用など非常に甘く、現状うまくいっていないことが残念に思います。町長には今回の件を真摯に受け止めて、特に大型予算の編成には留意していただきたいと思います。

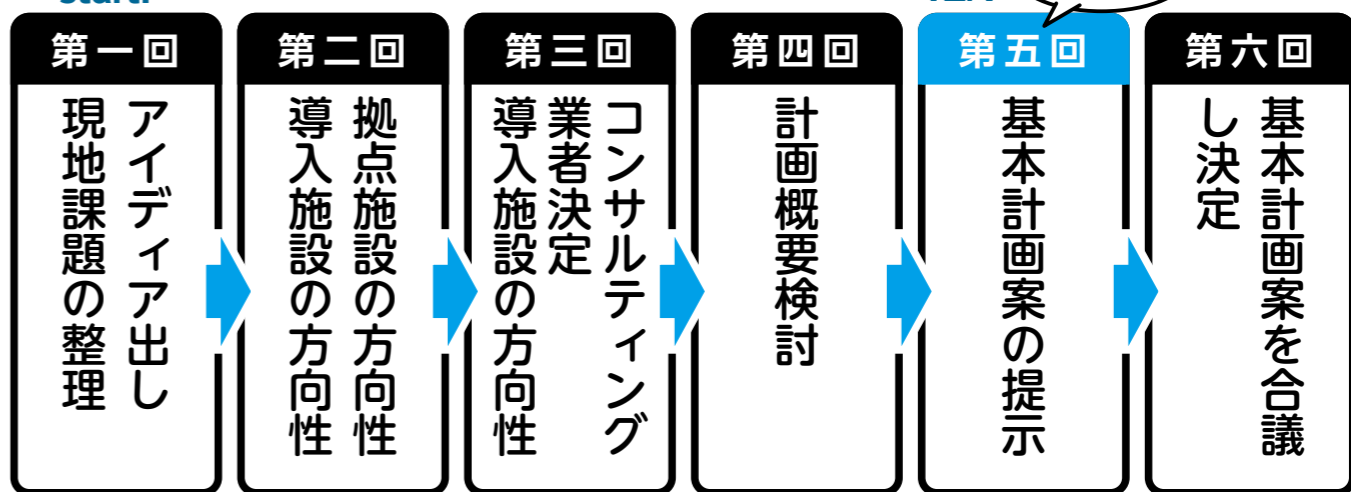
豊哲也

海の観光拠点整備基本計画作成検討委員会

検討委員会で基本計画を策定!!

令和4年9月に大山町の観光に携わる人や公募により選出された16人のメンバーで構成される検討委員会がスタートしました。委員会では、アイデア出しから、導入予定の施設に関する検討、計画の策定など、総計6回の会合を通じて協議が進められています。既に5回の会合が実施され、計画の最終的な取りまとめに入っています。

2022/9/1 start!

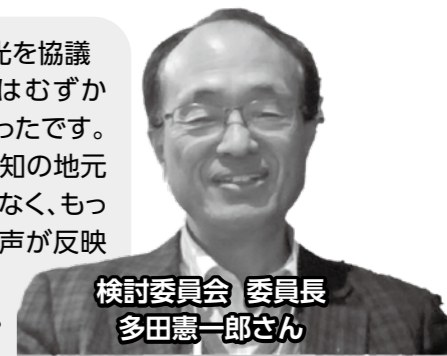


シーカヤックなどのアクティビティができるのかと思いましたが、できずに残念です。委員会に毎回出ていますが、何のための拠点なのか、疑問です。



検討委員 観光ガイド 杉崎元哉さん

漁港での観光を協議していくことはむしろ嬉しい面が多かったです。計画をご存知の地元住民さんが少なく、もっとみなさんの声が反映されることが望ましいです。



検討委員会 委員長 多田憲一郎さん

基本計画案 配置施設 4億9700万円

※第五回検討委員会では9億3300万円と提示されたが、その後減額となった。

情報発信機能

- ・情報発信スペース

滞在拠点機能

- ・レストラン
- ・イベント広場

アクティビティ機能

- ・トイレ・シャワー・更衣室
- ・駐輪場・駐車場

周辺条件面から必要な整備

- ・お魚センター鮮魚市場拡張

まの話題 「名和公民館まつり～みんなでつなごう すてきなわ(・・)～」 3月10日(日)9時30分～15時 会場:保健福祉センターなわ 問合せ先:名和公民館(0859-54-2688)

まの話題 「大山さんサンフェスタ」 3月2日(土)～3日(日) 会場:大山農村環境改善センター、大山農業者トレーニングセンター 問合せ先:大山公民館大山分館(0859-53-8139)

# チェックします

## 12月定例会

### 議案の 質疑 討論

### 条例案 質疑

#### 機構改革

企画課をまちづくり課に、観光課を商工経済課に変更するもの。

※「課の名称変更について、多様な意見を踏まえて再検討するため」として議会最終日に議案が撤回されました。

【Q】観光課がなく、立準中のDMOなり、商工経済課へ（観光地域づくり法）と変更予定だが、な（観光地域づくり法）人に移管していき、観光という言葉を外したのか。役割分担を明確にすることを、この名称にした。

【A】今後は、これまで行政が主導していた観光振興の大部分を、現在設

### 補正予算 質疑

#### 買い物支援

小売り店舗が不足している地域で、空き店舗活用などに取り組み事業者を、県と連携し支援するもの。

【Q】補助金の概要、予算上の目的は、町と県の負担率は、なぜ第1次、2次募集で手あげをしなかったのか。

【A】店舗不足の地域において、食料品を中心とした生活必需品を扱う店舗の改修費用に対する支援を行

【Q】補助金の概要、予算上の目的は、町と県の負担率は、なぜ第1次、2次募集で手あげをしなかったのか。

【A】店舗不足の地域において、食料品を中心とした生活必需品を扱う店舗の改修費用に対する支援を行

【Q】補助金の概要、予算上の目的は、町と県の負担率は、なぜ第1次、2次募集で手あげをしなかったのか。

【A】店舗不足の地域において、食料品を中心とした生活必需品を扱う店舗の改修費用に対する支援を行

### 新入学応援ギフトと制服助成について

- ☑ 制服購入費助成と新入学応援ギフトを、新入学応援ギフトに一括して、大山町商工会の共通お買物券として贈呈する。
- ☑ 当初予算では、制服のある中山小学校を対象として制服購入費を積算していたが、全小学校入学時負担の均衡をはかるため、一律の金額で再計算した。

当初予算	補正予算案
<b>新入学応援ギフト 842万円</b> 小学生 @30,000円×114人 中学生 @40,000円×125人	<b>新入学応援ギフト 1574万円</b> 小学生 @40,000円×113人 中学生 @90,000円×122人
<b>制服購入費助成 732万円</b> 小学生(中山小) @19,000円×23人 中学生(男子) @50,000円×61人 (女子) @60,000円×64人	<b>制服購入費助成 なし</b> (上記の新入学応援ギフトと一本化)

【Q】中山地区の保護者にとっては、不公平な調整となるのではな

【A】中山地区の保護者にとっては、不公平な調整となるのではな

### 補正予算 質疑

#### デマンドバス委託料の増額

委託先のタクシー業界は人手が不足しているため、人件費の単価を見直したことによる委託料の増額。

【Q】運転業務委託の契約期間は、日までの。委託料の増額が必要と判明したのか。

【A】契約期間は令和5年4月1日から令和6年1月31日まで。実際の業務内容に応じて委託料が変動するため、年間の正確な委託料の見通しが立った後に補正予算を計上した。



運転手不足が課題に

### 和子牛の価格急落支援

和牛繁殖農家の負担軽減の一部を支援する。

【Q】国・県の支援と合わせての支援だが、十分な支援なのか。

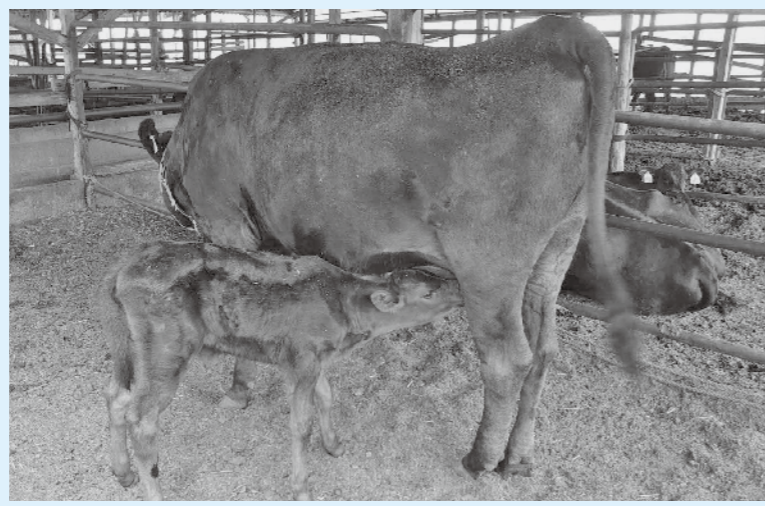
【A】十分とは言えないが、財政と協議して決めている。

【Q】応援チケットと兼ね合いでは、優

【Q】国・県の支援と合わせての支援だが、十分な支援なのか。

【A】十分とは言えないが、財政と協議して決めている。

【Q】応援チケットと兼ね合いでは、優



いつまで続くのか和子牛の価格安

## うっかりではすまされない! 3つの不祥事

～10月20日臨時議会で執行部より説明のあった事故報告～

<h3>デマンドバス登録期限切れ</h3> <p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●デマンドバスは3年に一度の登録更新が必要。</li> <li>●令和5年9月30日の有効期限までに更新できず、満了日から無許可で18日間営業。</li> <li>●担当課のチェック機能が働かなかったことが原因。</li> </ul> <p><b>対応策</b></p> <p>今後は、登録証を役場内の目立つところに掲示し、課内で共有する。</p>	<h3>消費税無申告</h3> <p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●索道事業特別会計において、平成22年から消費税の無申告が判明。</li> <li>●収入の9割を占める土地の賃借料について非課税取引であるという誤認識が原因。</li> </ul> <p><b>対応策</b></p> <p>本来納めるべき消費税を速やかに納付。今後は、事務事業の引継ぎにおいて、法務関係についても十分留意していく。</p>	<h3>期限切れ温水メーター</h3> <p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ナスパルタウンなどに設置している温水メーター50件が、有効期限超過のまま使用が判明。</li> <li>●法令では温水メーターの有効期限は8年間と定められている。</li> </ul> <p><b>対応策</b></p> <p>役場から利用者に対して謝罪し、速やかに交換を実施。今後は、有効期限をシステム管理していく。</p>
--	--	--

**大山 トリビア** 「豪円僧正」 豪円山の山頂には大山寺中興の祖と言われる豪円僧正のお地藏さまが祀られていて、豪円山の由来となっています。戦国時代を生きた豪円僧正は、焼き討ちされた延暦寺を再建し、後に大山寺の復興に尽力しました。

**大山 トリビア** 「トリビアとは」 雑学的な事柄や豆知識のことです。誰かに話してみたくなる、大山や地域のトリビア… みなさんからの投稿も募集しています。

## 大山町水道事業の条例改正（水道料金の値上げ）

**概要** 2024年4月から、平均13%の水道料金の値上げを定める条例改正案。

**結果：可決** 賛成13人 反対1人

### 反対

**大森**「タイミングが悪すぎる」

物価高騰や保険料の引き上げなどが重なり、家計が圧迫されているなかで、今は水道料金の値上げをするべきときではない。せめて1年間は据え置きし、住民の理解を求めるべきではないか。



### 賛成

**近藤**「値上げはやむをえない」

苦しい状況ではあるが、人口が減少するなかで、少ない人数で費用を負担していくことを考えれば、値上げもある程度はやむをえない。長期的にどうしていくのかは議論が必要だ。

## 補正予算（応援チケット、和子牛農家支援など）

**概要** 物価高騰対策で、国からの予算をもとに、本町における支援策をまとめた議案。

**結果：可決** 賛成11人 反対3人

### 反対

**豊**「優先順位の判断に疑問を感じる」

応援チケットで町民全体に少しづつ配ることを優先するのか、危機的な状況にある和子牛農家への支援をするのか。その優先順位のつけ方に疑問を感じる。

### 賛成

**西本**「一日でも早く支援を届けるべき」

完ぺきな支援ではないが、1日でも早く支援を待っている人がいる。

## 決議案 海の観光拠点整備事業の抜本的な方向性を見直しを求める決議

**概要** 御来屋漁港にて大山町アウトドアライフ構想の「海の拠点」をつくる事業に関して、敷地内のスペース不足などの理由で海側のアクティビティの実施が困難であるという報告を受け、総務経済委員会は、事業の抜本的な方向性を見直しを求めた。

**結果：可決** 賛成8人 反対6人

### 賛成

**豊**「一度立ち止まり、見直そう」

残念ながら、御来屋漁港がスペース不足であり、本来の目的であったアクティビティもできない状況だ。検討会議もうまくいっていないように見える。一度立ち止まって見直すべきだ。

### 賛成

**西本**「検討プロセスに違和感」

検討委員会の進め方に違和感がある。検討委員会メンバーや地域の声を聞くと、事業を問題視する声しか聞こえてこない。検討のプロセスを見直してほしい。



### 反対

**杉谷**「まだ検討の途中だ」

検討委員会が開催中の段階で、議会の意見を出すものではない。

### 反対

**大杖**「最終報告を待つべきだ」

検討委員会から最終報告も上がっていない状況で、議会で口出しすることは横暴である。

### 反対

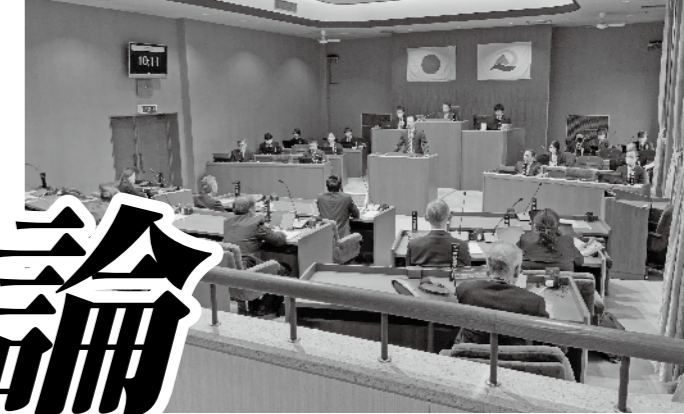
**門脇**「結論を誘導することになる。」

検討委員会はまだ答えを出していないのに議会が口を出すことは、結論を誘導することになる。

**大山 トリビア** **「金龍山退休寺」** 退休寺は1357年に玄翁大和尚が開山した、曹洞宗では山陰最古のお寺です。玄翁和尚が「金づち」で「殺生石」を退治したというエピソードがあり、そこから「玄翁(げんのう)」という言葉が生まれています。

## 本会議 最終日

# 白熱討論



## 大山町アウトドアライフ事業促進施設の設置及び管理に関する条例

**概要** 大山寺エリアにアウトドアブランドを誘致する目的で、町が施設をつくることに関連し、テナントの家賃などを定める条例制定の議案。（関連記事15ページ）

**結果：否決** 賛成6人 反対8人

### 賛成

**大杖**「誘客の呼び水に」

大山に新しいお店ができれば地域への誘客の呼び水となりうる。著名なブランドと提携して誘客を進めることは大切だ。そのためには、ある程度の投資は必要だ。

### 賛成

**門脇**「失敗をおそれずに」

大きなチャレンジだと感じる。失敗をおそれず、今でないとできないことに取り組むべきだ。

### 賛成

**大原**「外部の企業を拒まずに」

これまで外部の企業の参入を拒んできた経緯があり、今の現状がある。活力を取り戻すためにもリスクをおそれず、チャレンジするべきだ。

### 反対

**近藤**「町民のチャレンジこそが必要」

行政のチャレンジではなく、町民のチャレンジこそが必要だ。行政が先走らず、住民の意見を取り入れて、やり方を精査する余地がまだあるのでは。

### 反対

**豊**「財政的な懸念がある」

公共施設としてつくれば、建物の維持費や修繕費などもかかる。今後の町財政の見通しを考えれば、危険なやり方だ。

### 反対

**小谷**「リスクの分担を」

賑わいも必要であり、外の企業と提携することも大切だが、やり方に疑問がある。今回のように、直接地域への経済効果が見込めない誘致事業であれば、民間企業にも初期投資の負担を求めて、行政と民間でリスクを分担するやり方を検討するべきだ。

### 反対

**西本**「業者が決まっているのでは」

あまりにも企業に有利な条件を、急いで決めているように見える。もう特定の業者に決まっているのではないかという懸念が拭えない。また、地域や住民を見ていないようにも感じる。誰の意見をきいてどこをめざすのか理解ができない。

## ふるさとフォーラム中山ふれあい倶楽部の指定管理

**概要** 令和6年から5年間の期間で、友好館を含むふるさとフォーラム中山について、地域自主組織「楽しもなかやま」が指定管理者となる

**結果：可決** 賛成12人 反対2人

### 反対

**大杖**「公募によって選定されるべき」

友好館は、県外からの誘客もはかるべき貴重な施設だ。運営には専門性が求められる。公募によって選定されるべきだ。



**大山 トリビア** **「赤松荒神祭」** うるう年の早春、赤松集落では藁で作った長さ25mほどの大蛇を担いで練り歩く荒神祭が行われます。鳥取県の無形民俗文化財に指定されていて、今年は3月10日に開催されます。

# 一目でわかる審議結果

10月臨時会  
11月臨時会  
12月定例会

## ○主な議案（賛否の分かれた議案など）

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案	氏名	小谷英介	西本憲人	豊哲也	島田一恵	池田幸恵	門脇輝明	大原広巳	大杖正彦	大森正治	杉谷洋一	近藤大介	吉原美智恵	岡田聡	野口俊明	結果
<b>条例の制定</b>																
大山町アウトドアライフ事業促進施設の設置及び管理に関する条例 大山寺エリアに、貸施設や共同トイレなどの設置および管理に関する事項について定めるもの。		×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	×	○	○	否決 (賛成6人)
<b>指定管理</b>																
公の施設の指定管理者の指定 大山町ふるさとフォーラムなかやまふれあい倶楽部の指定管理者を定めるもの。		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	可決 (賛成12人)
<b>補正予算</b>																
一般会計補正予算(第9号) 主な事業として①だいせん応援チケット発行事業(500円券10枚)②物価高騰対策低所得者世帯支援事業(一世帯当り7万円)③畜産経営緊急救済事業補助金(和子牛価格の急落などによる経営悪化に苦しむ和牛繁殖農家を支援)④各小中学校施設環境改善事業(防犯カメラ・照明設備・空調設備などの更新事業)		×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決 (賛成11人)
<b>発議案</b> ※発議案とは…議員または委員会が条例の改正、意見書などを議会に提出した議案。																
パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書		○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	否決 (賛成4人)
<b>決議案</b>																
海の観光拠点整備事業の抜本的な方向性を見直しを求める決議(総務経済常任委員会より提出) より限定的かつ効果的な事業となるように「お魚センターみくりや」の改修のみを実施する案も含め、抜本的な方向性を見直しについて検討することを強く求める決議。		○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	可決 (賛成8人)

## ○その他の可決した議案

10月臨時会・・・補正予算(3件)、教育委員の任命(1件)  
11月臨時会・・・条例改正(4件)、損害賠償の額を定める案件(1件)、補正予算(8件)  
12月定例会・・・条例制定及び改正(9件)、指定管理者指定(1件)、補正予算(9件)、人権擁護委員の推薦(1件)、陳情(1件)、発議(1件)  
議案などの採決は、米本隆記議長を除く14人で行います。

**大山 トリビア** 「唐王神社」 大山町唐王はスサノオの娘であり、オオクニヌシの妻であるスセリヒメが亡くなった地と言われていて、オオクニヌシを一途に愛したスセリヒメ、唐王神社はそのスセリヒメを祀っています。

# 発議案審査 陳情審査

題名・提出者	本会議の採決結果	担当委員会の主な意見
「子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員とさらなる賃金引き上げを求める意見書」の提出を求める陳情書 鳥取の保育を考える会 会長 石井由加利	<b>採択 全会一致</b>	本議会では過去にも同趣旨の陳情を採択している。本町は独自事業として、陳情書に記載されている国の「こども未来戦略方針」を上回る保育士の配置を行なっているが、国の配置基準が本町の配置に近づくことは望むところである。 また、保育士の労働条件改善は、不足する保育士を確保し保育環境を向上する上で必要である。
<b>提出した意見書の概要</b>	①「こども未来戦略」に示した配置基準以上の改善を速やかに実施すること。 ②配置基準の改善は、対象が限定される公定価格での加算対応ではなく、基準の改定で実施すること。	③国際的な水準を踏まえ、さらなる配置基準の引き上げに着手すること。 ④保育士不足の状況を鑑み、各職場で増員がはかれるようにするために、保育士等の賃金を引き上げることをはじめとした労働条件の改善措置をとること。

## 発議案審査

### パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に関する情報開示を求める意見書提出について

(提出理由)

令和6年5月のWHO(世界保健機関)総会に改正案の提出が予定されている。(中略)、加盟国の政府の判断がWHOの勧告に拘束され、保健政策に関する国家主権の侵害となり、基本的人権や国民生活に重大な影響を及ぼすことが懸念される。よって、国におかれては、次の事項を実施するよう強く求める。

- 1、パンデミック条約の草案及び国際保健規則の改正案に関する協議内容や国民生活への影響を、分かりやすく国民に周知すること。
- 2、議員、有識者、一般国民から意見を徴収する手続きを早期に開始すること。

(提出者)豊 哲也議員  
(賛成者)西本憲人議員

## 討論

**採決結果**..  
賛成4人  
反対10人  
**否決**

**門脇議員 反対**  
内容の公開は、政府が条約を締結する段階で正式に公開されるので、それを確認した上で、本町議会として必要があれば、批准反対や条約からの離脱などの意見書を、その時点で提出すべきであると考えます。

**西本議員 賛成**  
ワクチンを打ちたくないという人もいる。ここにも強制力が発生しかねないという懸念があり、ちゃんと情報公開したらどうですかというのが、今回の発議案だ。

**岡田議員 反対**  
ある程度各国の私権に制約はおよぶが、世界的に統一した対策をとらなければ、やはり感染症の蔓延は防ぐのがむずかしいと考える。

**大山 トリビア** 「暗夜行路」 およそ百年前、小説の神様と言われた志賀直哉の代表作。物語のクライマックスでは、夜明けの大山から眼下に広がるパノラマが写実的に描かれ、その描写は文学史上の白眉と言われています。

## 総合戦略課 アウトドアライフ事業促進施設の整備

# アウトドアブランドの誘致、地域への経済効果は？

予算  
**3億円**  
(設計・建設費)

### どんな事業？

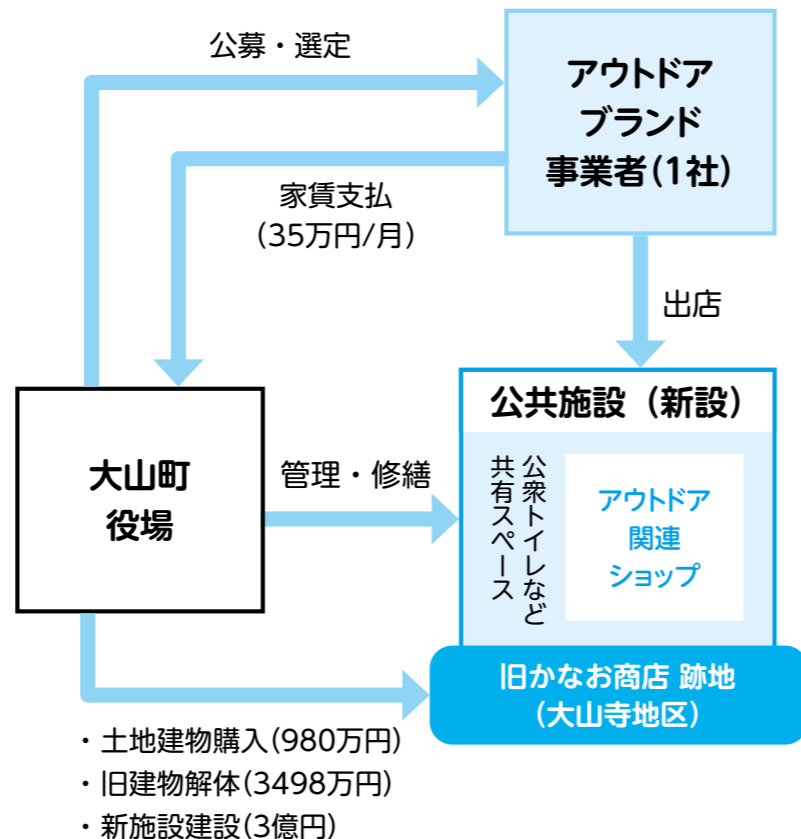
大山寺の旧かなお商店の建物を、町が買い取り、解体したうえで、アウトドアブランドのショップを誘致するための公共施設をつくる。テナント1社を公募する計画。家賃は月35万円。

### 期待する成果は？

アウトドアショップで賑わいを創出するほか、誘致企業のブランドを活用して地域への誘客の仕掛けをつくる。

### 町の負担は？

設計・建設費3億円のほか、公共施設として、トイレの清掃やエレベーターなど共用部分の維持管理は町が行う。また、施設の修繕費や、将来的な施設解体費は町が負担する。地域活性化事業債を活用するため建設費の27%は、国からの支援を見込む。



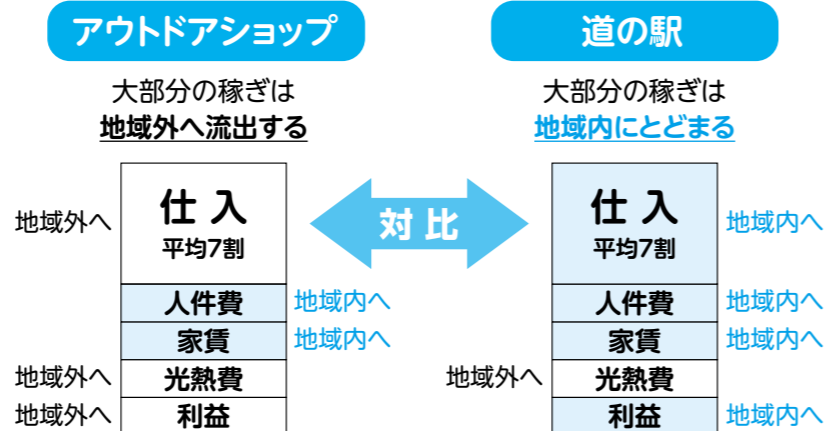
- ・土地建物購入(980万円)
- ・旧建物解体(3498万円)
- ・新施設建設(3億円)

## 質疑応答

- 【問】** テナントとの契約期間はどれくらいか。  
**【答】** 最長で5年とするが、更新はありとする。  
**【問】** 家賃35万円の根拠はなにか。  
**【答】** 米子市など地域の家賃相場を踏まえて、町負担の建設費を50年で回収できる金額に設定した。

### アウトドアショップ誘致

## 稼ぎの多くは地域外に流出するのでは？



**まちの話題** 「海ノ民話アニメーション」 海と深く関わる日本の「地域の誇り」を語り継ぐ、日本財団が推進するプロジェクトに、「大山の阿弥陀さま」が採用されました。作品はインターネットで見ることができます。

## 水道課 4月から値上げ(令和6年度～)

# なぜ上がる、水道料金



### 値上げの背景

- ◎人口減少や節水機器の普及など水需要の減少にともない料金収入が減少。
- ◎水道施設の経年による老朽化が進み、施設更新が必要。

### どのくらい上がるの？

- ◎平均13%の値上げで使用量によって値上げ幅は変わる。

### 水道料金決定の原則

- ◎公正妥当であること
- ◎独立採算  
…水道法、地方公営企業法などから

### 例

5人家族で月に28m<sup>3</sup>使用すると

《4月から》**4,549円**

約600円の  
値上げ

《現在》**3,960円**

## 質疑応答

- 【問】** 3年単位で料金を算定する理由は？  
**【答】** 水道法で料金算定期間は3～5年が妥当とされており、3年間とした。  
**【問】** 令和9年度以降、また値上げが必要になるのでは。  
**【答】** 現時点で、そこまで踏み込んだ見通しは立てていない。

## 委員会まとめ

今回の水道料金の改定に当たっては、令和5年4月に町民代表や有識者による水道料金審議会が設置され、6回の審議を経て出された改定案を受け決定しました。  
 人口減少が進めば、今後も水道料金の値上げが心配されます。別会計になっている山間部の開拓専用水道の維持管理など、本町の水道インフラの課題は重く、よりよい公共サービスのため、議会として引き続きチェックしていきます。

## 町民の声

子どもの成長とともに洗濯など、水の使用量が増えます。公共料金の値上げもある中、さらに水道料金までの値上げはこらえてほしいな。



高見 晴美さん (塩津)

**まちの話題** 「映画 生きる」 大川小学校 津波裁判を闘った人たちのドキュメンタリーを、なかやま温泉で上映。2月17日(土)午前10時/午後2時、大人1000円、中学生以下500円。主催:ええがな大山実行委員会(0858-49-3330)



# 議員討論会ダイジェスト

# 人口減少における

# 大山町のまちづくりは？

大山町の人口は、毎年200人から250人ずつ減少しています。このままでは、20年先には1万人を割り込むことも予想されます。今後の人口減少後の社会に適応し、住みよいまちをつくるため、3つのテーマに分けて、具体策を話し合いました。



←動画視聴はこちらへ！

## 空き家活用

門脇議員



空き家を撤去する補助を

集落の中にあるような管理の悪い空き家は、そのままにしておくとうまく利用できない。新たな家を建てられるように、撤去費用の補助をしていくべきだ。

豊議員



早期の全戸調査を

大山町の空き家に住みたいという人は多いが、空き家がどれくらいあるのか把握できていないのが課題だ。まずは全戸調査を終わらせることが先決だ。

吉原議員



マッチングが大切

空き家の所有者と利用希望者をマッチングさせることが大切だ。それぞれの悩みに対応する移住交流サテライトセンターの体制をさらに拡充すべきではないか。

小谷議員



賃貸すれば固定資産税免除を

危険家屋だらけのまちになる前に、空き家の登録をいかに増やせるかが大事だ。管理の良い空き家を賃貸した場合に固定資産税を免除する条例を創設するべきだ。

### 解説

### 空き家の利用促進をはかる 税条例案について



大山町役場の職員が、政策コンテストで提案したアイデア。空き家バンクに登録した物件を賃貸した場合に、固定資産税を免除する条例案。不足している空き家登録を促す効果が期待できる。

## まとめ

若い女性だけでなく、多くの移住希望者に空き家を活用してもらうことは、農村集落の活性化につながります。管理の良い空き家の登録につながるような取り組みを引き続き進めていくことが重要です。

また、定住促進のためにも、魅力ある企業を誘致できるよう、議会としても積極的に取り組んでいきます。



米本議長



## 若い女性が住みたいまち

岡田議員



奨学金の返済免除制度を

若い女性が出ていくのは大学進学のとかが一番多いのでは。奨学金制度をつくり、町内に帰ってきて就職したら返済免除という制度が必要だ。

西本議員



魅力的な職場環境を

統計データによると、町外への人口流出が多いのは、20代前半の女性だ。就職などを機に町外へ出ていく。その人たちのニーズにあった魅力的な職場環境を町内に整えるべきだ。

島田議員



集いの場をつくろう

地域の小中学校のOBが集まって、地域のことを話し合う場を増やすべきだ。話し合いをきっかけに、地元に戻って農業や起業をしようとする人を増やせるのではないかな。

池田議員



若い女性に限定せずに

男女関係なく、皆が戻ってきたい地元をつくるべきだ。楽しいコミュニティをつくり、人と人の心をつなぎとめるのが大切だ。

近藤議員



まず、おじさんが変わるべき

地域のために若い女性を利用しようというおじさんの発想はいけない。女性の気持ちに寄り添い、まずは地域のおじさん側が意識を変えるべきだ。

西本議員



## 企業誘致

まずは地場の企業の育成を

企業誘致は企業と地域のマッチングだ。魅力的な企業に進出してもらうには、地域側にも魅力がなければならない。まずは地場の企業の支援・育成が必要だ。

杉谷議員



魅力ある企業の誘致を

企業誘致や起業促進を進めて、若い人が地域に帰りたくなるような魅力ある職場環境をつくるのが大切だ。Uターンした人には行政がお金をあげても良いのでは。

大森議員



地場産業を生かす企業誘致を

魅力ある企業誘致は大事だが、そのなかでも、漁業や農業など、地場産業と結びついた企業を誘致できれば、地域も発展し、魅力的なまちになるはずだ。

まの話題 「大工学アカデミー あなたが知らない国信神社(第1回)」 国信神社の歴史や、歌舞伎化粧の奴(やっこ)が行列する神幸祭のことなどを学習します。2月14日(水) 会場:大山公民館(0859-53-3003)

まの話題 「てんぐちゃんのちいさなおはなし会」 2月17日(土)11:00~11:30 会場:町立図書館大山分館(0859-53-3003) 紙芝居や絵本など楽しいお話がいっぱいです。

# あなたの声が町を動かす

# 議員と語る会



11月後半、希望があった5集落(御来屋10区、赤松、坊領、小竹、内蔵)と、かあら山(高麗地区自主組織)に出向いて、議員と語る会を行いました。今後も地域の課題など住民のみなさんと話し合う機会を作っていきます。「語る会」をご希望の集落、団体は議会事務局にご相談下さい。

### こんな声がありました

尾高のAコープがなくなると、町指定ゴミ袋を買うのが不便になる。(赤松集落)	振込詐欺防止のため、対策機能付きの電話購入に補助してどうか。(坊領集落)	空き家対策、危険家屋対策を進めてほしい。(御来屋10区、小竹集落)
ナフコ米子東店、ローソン大高店でも取り扱ってもらえるようになりました。	議員も一般質問し、検討されることになりました。(関連20ページ)	議会内でも継続的に議論し、行政とともに対策を進めていきます。

### 参加者の感想

普段出会えない議員の方の考えも聞くことができました。とても良かったです。

**大森慧子さん (坊領)**

日中、区内の集会所での開催だったので高齢者も参加しやすくて良かったです。

**岩波宏承さん (御来屋10区)**

**まちの話題** 「焼肉 稲葉」 大山口駅前、旧合銀大山支店跡に焼肉店がオープン。一押しメニューのツラミマウンテン(1300円)、メのラーメン(490円)などが好評。営業時間17時~22時(LO21時30分) 定休日:火曜日

13人が町長・教育長に一般質問を行いました。

# 一般質問



◆一般質問とは  
議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

お持ちのスマホやタブレットから、QRコードを読み込むと、各議員の質問をYouTube動画でご視聴いただけます。議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます。

ページ	質問事項	質問議員
19	1.「ねりんピック」への準備と対応は	吉原美智恵
20	1.安心・安全に暮らせる町は	杉谷 洋一
	1.本町の英語教育について 2.敬老事業について町全体の敬老会の復活を	大杖 正彦
21	1.これからの中山間地における農業は	池田 幸恵
	1.海の観光拠点整備事業と観光戦略について	豊 哲也
22	1.小学校にイメージ教育導入予定は 2.学校や保育園の維持管理の方法は	西本 憲人
	1.大山町の未来について 2.これからの社会教育	近藤 大介
23	1.地域活性化施策で町に賑わいを	岡田 聡
	1.認知症家庭への実態に基づく支援を 2.新規起業者の育成施策は 3.政府の総合経済対策への対応を早く	門脇 輝明
	1.住民の声をどう生かしているのか	野口 俊明
24	1.中山間地域等直接支払制度の課題について	大原 広巳
25	1.持続可能な官民連携のあり方とは	小谷 英介
	1.水道料金値上げは住民合意を得て 2.保育士(会計年度任用職員)の待遇改善を	大森 正治

## ねりんピックへの対応は

町長 実行委員会決定される

【吉原】ねりんピックは高齢者を中心としたスポーツ・文化・健康の総合的祭典である。リピーターとして訪れてもらえる地域の魅力発信は。  
【町長】取り組みは実行委員会決定され、行政としては、観光体験メニューの充実や、町観光ホームページでのPRを行っている。  
また、町内の交流大会での観光案内ブースの設置、特産品販売を予定している。  
【吉原】海幸・山幸の郷土グルメの開発は。  
【町長】本町の食材を使った郷土グルメを楽



生涯現役に向けて

しんでもらう。事業者に向けては、支援制度を活用した新商品開発も呼びかける。  
【吉原】本番に向けた周知とボランティアの募集方法や活用内容は。  
【教育長】本町に大会参加者が集まるので、PRする良い機会と考えられている。町民の理解と温かい歓迎の準備の取り組みを進める。  
ボランティア募集は、広報だいせんやホームページ上での公募を考えている。中学生には、学校を通して募集予定である。



# 防犯強化で安全安心に暮らせる町は

**町長** 防犯の環境整備を進める



すぎたによういち 杉谷洋一 議員

【杉谷】 犯罪を起すりにくくするための環境整備として町の公共施設や集落の集会所などへの防犯カメラ設置は。

【町長】 学校以外には設置はないが、主な施設には警備システムを導入している。

集落の集会所などへの防犯カメラの設置は、集落コミュニティ活動補助金を活用してほしい。

【杉谷】 特殊詐欺対策で高齢者宅にナンバーディスプレイ機能付録音装置電話機の購入補助や啓発用防犯ステッカーの作成は。

【町長】 消費者安全確保地域協議会を立ち上げ



番号表示で防犯対策

# 大山町の生徒の英語力は

**教育長** 県の平均を大きく上回っている



おつかまさひこ 大塚正彦 議員

【大塚】 文部科学省が発表した「英語教育実施状況調査」の結果によると、鳥取県の中学3年生の英語力は全国で下から二番目だった。

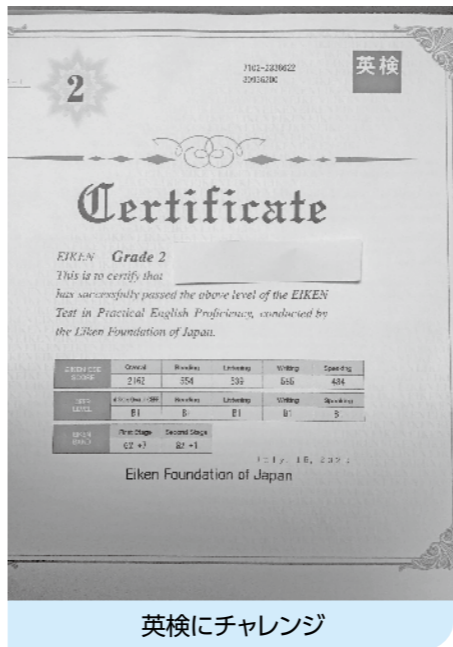
【町長】 街路灯などを順次整備しながら、防犯の環境整備を進める。

【教育長】 大山町の中学3年生の英検3級以上の合格率は52・3%、準2級の合格率は21・7%だった。

いずれも県平均を大きく上回っている。

【大塚】 本町が実施している「オンライン英会話」や「外国語指導助手の全校配置」などの成果はどうか。

【教育長】 「話す」領域



英検にチャレンジ

のテストで全国平均を上回ったことは、取り組みの成果と考えている。

【大塚】 英語教育の必要性について、どう考えているか。

【教育長】 国際化の中で生き抜くためには、英語力は必要不可欠だ。

このほか、敬老事業が簡素化される中で、町全体で行う敬老会の実施を求めた。「参加率が低くなる」「交通手段の課題がある」「地域の実情に応じたお祝い会ができるようにしたい」という答弁であった。

# 中山間地の農業支援は

**町長** 支援ができるように検討していきたい



いけだゆきえ 池田幸恵 議員

【池田】 兼業農家や自家用米のみを作っている農家への支援は。

【町長】 機械や施設などの整備支援は、認定農業者・認定新規就農者などに限られている。

【池田】 維持管理が困難な農地の支援を行わないか。

【町長】 中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払い交付金制度を活用し、維持管理が困難な農地は担い手を探索しよう調整していく。

【池田】 それぞれの制度への取り組み割合は。

【町長】 中山間地域等直接支払制度は40%、多面的機能支払い交付金



増える耕作放棄地

制度は47%である。

【池田】 それぞれ半数近くが制度を活用できていない。調整だけでは状況は変わらない。国の制度に頼るだけでなく、町としても動かないか。

【町長】 農林水産課に相談してもらえば、き

め細かな対応をしていきたい。

今の支援制度では十分でなく、課題もあると認識している。何らかの支援策ができないか、ほかの自治体例を参考にしながら検討していきたい。

# 海の観光拠点整備事業を見直しては

**町長** 検討委員会の結果を精査していく



たにてつや 谷哲也 議員

【豊】 海の観光拠点整備事業が非常に問題だと考える。

令和5年一般会計基盤金も約6億円取り崩す見込みとなっており、令和6年度予算も予算要求の段階で18億円足りないという状況にいます。今後、光ファイバーケーブル更新10〜15億円や公民館建て替えなどあるなか、大型の予算を注ぎ込むのは危険ではないか。

今回の事業規模の想定は。

【町長】 検討委員会で9億数千万円とあがっているが、お魚センター建て替えだけであれば、

約1億から3億円の予算も考えられる。

【豊】 検討委員会でアクティビティ導入もむずかしく、魚網のためスペースが取れないと協議され、道の駅とほぼ変わらない内容になっている。当初の想定から見直してはどうか。

【町長】 検討委員会で出た結果を精査していく。

【豊】 マウンテンバイクコースもアウトドアライフ事業の最初の事業だったがうまくいっていないのでは。

【町長】 それを主要な事業としてはやっていない。



魚網エリアの確保が困難

動画はQRコードからどうぞ

# 学校などの草や

## 枝木の管理は十分か

**教育長** 安全な管理を行いたい

【西本】学校などの草刈りや枝木の管理状況は誰が行っているか。

【教育長】教職員や委託業者による作業のほか、PTAや保護者会の協力を得ながら対応している。

【西本】1人の保護者がボランティアで年間120時間程度草刈りを行っている。それで学校の維持管理が成り立っているのは異様と感じるが、これは通常のことなのか。

【教育長】普通にはありえないことである。このままではだめだと思つので、教育委員会としてもできることをやっていきたい。

【西本】先生たちの負担軽減とともに、本来の仕事である子どもと向き合うことに時間を取ってもらいたい。

【教育長】安全管理をしていく。



にしもとのけんじ 西本憲人 議員



【西本】先生たちの負担軽減とともに、本来の仕事である子どもと向き合うことに時間を取ってもらいたい。



倒木が事故につながることも

# 食の魅力、

## 農村集落や港を守れ

**町長** 一次産業の環境整備は必要

【近藤】20年後の大山町をどのようにイメージしているか。

【町長】人口減少は進むだろうが、それに合わせた対策を進めることで、満足度の高い暮らしを実現しているとイメージしている。

【近藤】本町は食の魅力が豊かである。大山の観光に、飲食の付加価値をしっかりと乗せていくことが地域振興、若者定住につながっていく。そういった視点で施策を展開していくべきではないか。

【町長】そのような施策は大事だと思う。

【近藤】食の魅力を守っていくために、農村集落であったり、海にあっては、港をしっかりと守っていくことが重要ではないか。

【町長】一次産業を中心とした産業を守り、育てていくための環境整備は必要と思っている。



こんどうだいすけ 近藤大介 議員



豊かな田園風景を次世代に

# 地域活性化策で

## 町に賑わいを

**町長** 地域で循環できる施策を考えている

【岡田】少子高齢化の急激な進展、ライフスタイルの変化による消費者ニーズの多様化、新型コロナウイルスの影響、ネット

を利用した商品購入の増加、大型店舗の出店など中小事業者を取り巻く環境が大きく変化し、経営は大変厳しいものとなっている。

さらに、昨今の燃料や原材料そして電気料金の高騰などの影響もあり、状況はさらに悪化していると思われる。中小事業者が元気になるなければ、町の活気も失われてしまう。

【町長】少子高齢化の急激な進展、ライフスタイルの変化による消費者ニーズの多様化、新型コロナウイルスの影響、ネットを利用した商品購入の増加、大型店舗の出店など中小事業者を取り巻く環境が大きく変化し、経営は大変厳しいものとなっている。



空家活用は地域の希望



おかだけんじ 岡田 議員



【町長】空き施設を活用した創業に対する支援を行っているが、年々増加傾向のため、新規事業者のニーズを把握しながら支援の在り方を検討する。

【岡田】起業支援金や事業後継助成金などの拡充

# 政府の総合経済

## 対策への対応を早く

**町長** なるべく早くしたい

【門脇】政府の総合経済対策についての賛否はいろいろあるが、低所得者にとっては朗報である。

特に、物価高対策のための重点交付金1世帯当たり7万円の追加支援に加えて、町独自の事業を含め、交付金の対象となる事業メニューが示されている。これらの事業は、可能な限り速やかに実施することが最も有効であり、求められているが、どのような事業をいつ、どのように実施しようとしているのか。

【町長】重点支援地方交付金については、国から限度額の通知があったが、額が分かるまで対応の詳細が詰め切れなかった。

このほか、「認知症家庭への実態にもとづく支援」として、世帯分離や窓口対応について、「新規起業者の育成施策」として、新規起業時以外の支援や町工場の分離発注などについて質問した。

【町長】重点支援地方交付金については、国から限度額の通知があったが、額が分かるまで対応の詳細が詰め切れなかった。



5月に新たな応援券



かどわきてるあき 門脇輝明 議員



動画はQRコードからどうぞ

# 思いつきでなく、基本を大切に

**町長** 内部で十分に協議して進めていく



野口俊明 議員

【野口】私は「住民の声を町政に、弱者対策」をずっと信条にしてきた。町長は、住民の声をどう生かしているか。

【町長】町長への手紙や各種イベントに参加することで、住民の声を聞き、できるだけ施策に反映している。

【野口】例えば、役場の組織変更の方針について議会から質問をしても、「変更をしてから議論をしていく」と言われた。町長の思いつきで組織変更をされても住民の混乱を招く。

基本的なことをもっと練ってから提案してほしい。

【町長】内部で十分に協議・検討した上で議会へ提案をしていく。

【野口】デマンドバスの登録期限切れ、公用車の車検切れ、保険料の誤徴収など、本町では不祥事が続いているが、住民への説明が不十分に感じる。

町長は本気で再発防止に取り組んでいるのか。

【町長】再発防止策として、仕組みをしっかりと確立しながら、職員がより一層気を引締めて業務に当たっていくよう、しっかり指導をしていきたい。

【町長】内部で十分に協議・検討した上で議会へ提案をしていく。

【野口】デマンドバスの登録期限切れ、公用車の車検切れ、保険料の誤徴収など、本町では不祥事が続いているが、住民への説明が不十分に感じる。



気をつけよう登録期限切れ

# 水路改修にさらなる助成を

**町長** 持続可能な対策を考える



大原広巳 議員

【大原】3年前の、自走式草刈り機の助成事業を対象者や機種を増やして再度行わないか。

【町長】農業者の声を聞きながら、必要な対策としてまた検討する。

【大原】水路改修などに活用する、しっかりと守る交付金事業の地元負担2割の拠出が、少なくともってきた農家の受益者だけでは苦しくなっている。

単町助成で負担を減らせないか。

【町長】インフラの修繕も今後増えると思う。状況を見ながら、持続可能な形で支援策などを考えていきたい。

【天原】猛暑や資材高騰の影響が出ているが、米価下落対策や肥料高騰対策などは継続できないか。

【町長】さまざまな声を国や県にあげているが、町単独支援はむずかしい。

【大原】集落戦略計画策定の会合予定は。

【町長】策定アンケート調査を1月中旬に回収し、4月には現況地図を完成させる。

それを持って、夏から秋にかけて、地域や集落を回っていく予定としている。

【大原】3年前の、自走式草刈り機の助成事業を対象者や機種を増やして再度行わないか。

【町長】農業者の声を聞きながら、必要な対策としてまた検討する。

【大原】水路改修などに活用する、しっかりと守る交付金事業の地元負担2割の拠出が、少なくともってきた農家の受益者だけでは苦しくなっている。

単町助成で負担を減らせないか。

【町長】インフラの修繕も今後増えると思う。状況を見ながら、持続可能な形で支援策などを考えていきたい。



農道や水路の改修は待たなし

# ブランド店誘致で地域は発展するか

**町長** 間接的な経済波及効果が大きい



小谷英介 議員

【小谷】大山寺エリアに3億円の税金を投じてアウトドアブランドショップを誘致するための建物をつくる。建物の維持費・管理費は、町がずっと負担する。この手法は、やり過ぎではないか。

建物の建設は民間に任せ、更地の状態で事業者を公募するべきではないか。

【町長】誘致企業と連携して、誘客に向けたメニューやアイテムもつくりたい。間接的な経済波及効果は大きい。

【小谷】思い通りの施策ではなく、大山観光の課題にもっと真剣向き合いたい。

【町長】今後も引き続き検討していく。

【町長】誘致企業と連携して、誘客に向けたメニューやアイテムもつくりたい。間接的な経済波及効果は大きい。

【小谷】思い通りの施策ではなく、大山観光の課題にもっと真剣向き合いたい。

【町長】今後も引き続き検討していく。



いま向き合うべき課題は

# 水道料金値上げは避けられないか

**町長** 独立採算制が原則である



大森正治 議員

【大森】10月の水道料金審議会の答申を経て、4月から水道料金を平均13%値上げする条例案が提案された。

なぜ料金を上げる必要があるのか。

【町長】人口減少などで使用水量が減り料金収入が減少している。水道施設の老朽化で改修費用も増加し、令和6年度に経常経費が赤字になるためである。

【大森】収入は増えないのに、物価高騰などで家計が圧迫されている中での公共料金の値上げである。

値上げを避けるために、一般会計からの繰り入れをしたらどうか。

【町長】水道会計は独立採算制が原則のため、料金収入でまかなう。

【大森】拙速で町民に周知されていないが。

【町長】広報やホームページで周知している。ほかにも適切な周知の方法を考えたい。

そのほか、保育士(特に会計年度任用職員)の待遇改善について質問し、保育士の多忙化解消、会計年度任用職員の正規化、正職員と会計年度任用職員の賃金の格差解消について、前向きな答弁を得た。

【大森】10月の水道料金審議会の答申を経て、4月から水道料金を平均13%値上げする条例案が提案された。

なぜ料金を上げる必要があるのか。

【町長】人口減少などで使用水量が減り料金収入が減少している。水道施設の老朽化で改修費用も増加し、令和6年度に経常経費が赤字になるためである。

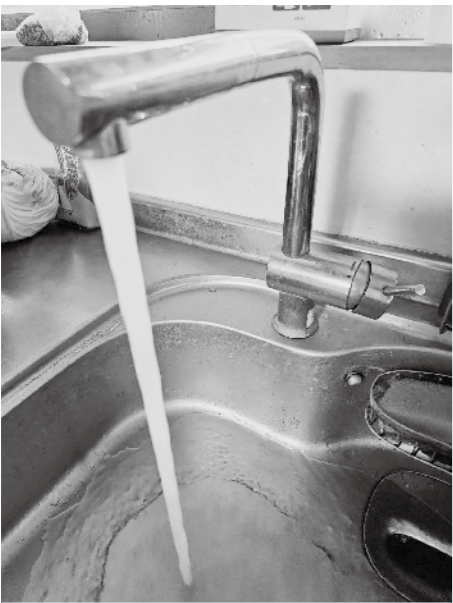
【大森】収入は増えないのに、物価高騰などで家計が圧迫されている中での公共料金の値上げである。

値上げを避けるために、一般会計からの繰り入れをしたらどうか。

【町長】水道会計は独立採算制が原則のため、料金収入でまかなう。

【大森】拙速で町民に周知されていないが。

【町長】広報やホームページで周知している。ほかにも適切な周知の方法を考えたい。

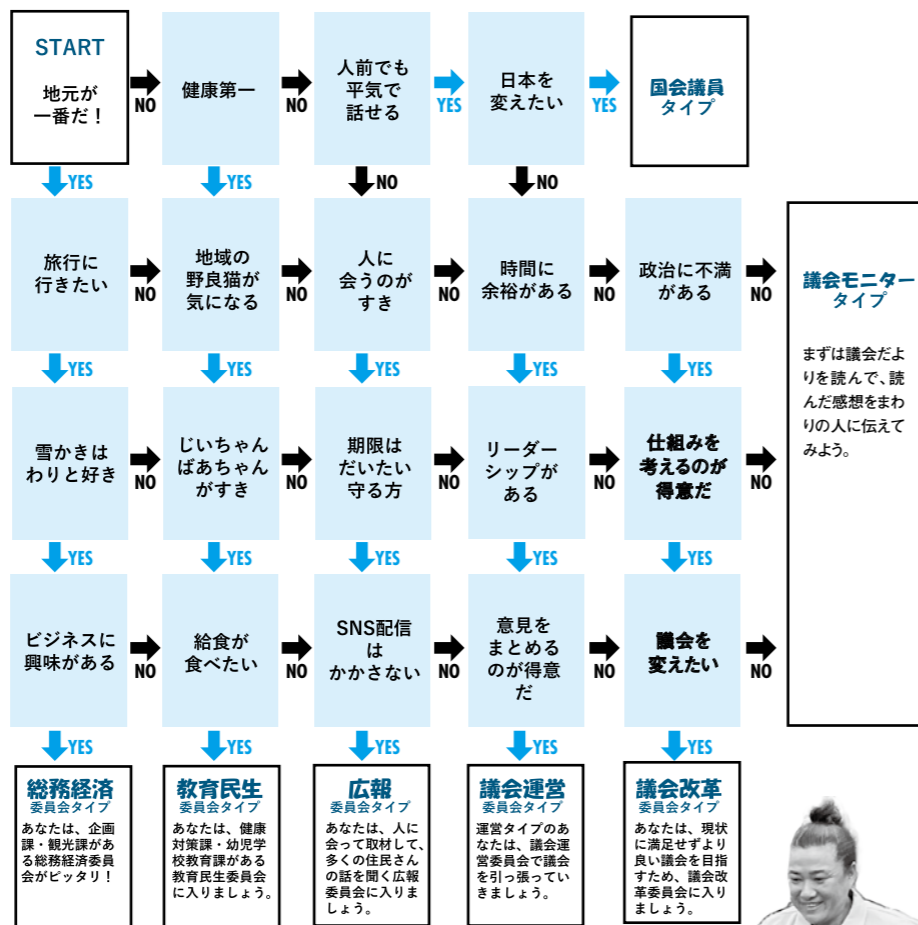


4月から料金値上げ

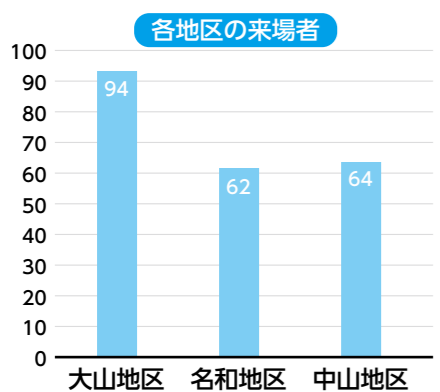
パネル展示では「あなたは何タイプ?」という議員適正フローチャートを作成しました。みなさんもチャレンジしてみてください。

## やってみよう! 議員の適正診断

### あなたは何タイプ?



大山町議会初の試み。15人の議員が議場を飛び出してきました。おや、何かしている?と、足を止めていただけていたら幸いです。毎日を楽しく暮らしていくために、議会は町民の一番近くにあるべきもの。「対話する場」が広がることで、各人の思いが繋がっていくことに期待したいと思います。

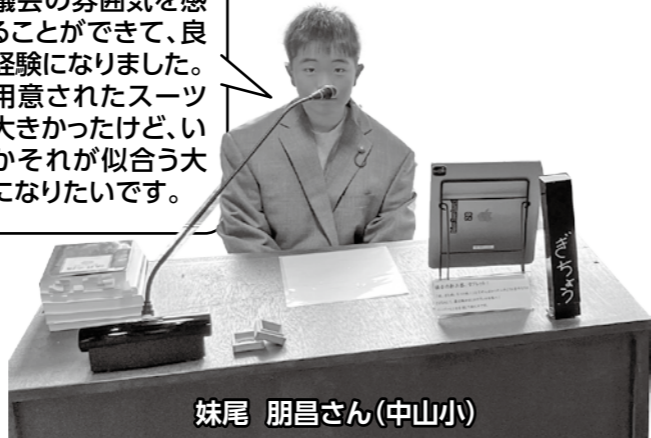


当初は、2日間でアンケート100枚の回収を目標としていましたが、最終的には249枚の回答をえることができました。アンケートで議会だよりについて聞いたところ、高齢層の多くは議会だよりを読んでおり、内容への評価も高い傾向にある一方で、若年層はあまり読んでおらず、内容に対しても普通や低い評価の傾向がありました。オンラインでの議員との意見交換会については、特に20代から40代の議会だよりの読者が高い関心を示していました。



**今後について**  
 地域の人々やブースに足を運んでくださった方々から、励ましの声をたくさんいただきました。若い世代の声も聞くことができ、大変貴重な機会となりました。引き続き、幅広く町民の声をきけるよう、出向いていきたいと思っています。

議会の雰囲気を感じることができて、良い経験になりました。用意されたスーツが大きかったけど、いつかそれが似合う大人になりたいです。



**まちの話題** 「ブックコートをかけよう!」 大切な本をいつまでもきれいなままに…本の汚れや傷みを防ぐブックコートかけの体験会(要予約)。2月18日(日)10時から 会場:町立図書館本館(0858-49-3010)

# 議会で文化祭に出展しました!



今回の取り組みは、普段議員と語る会に参加することが少ない子育て世代の人たちが、子ども連れで気軽に立ち寄れるようにすることをめざしました。文化祭の雰囲気を楽しめるように、いつもとは異なる服装で、楽しく気軽な交流をはかるために、子どもの議会体験ブース、ポロシャツ、展示などのアイデアをみんなで出し合い、それをもとに製作に取り組むチャレンジでした。



議員手作りの体験ブースでは、子ども達を中心にカンペを読みながら議員体験を楽しんでもらいました。恥ずかしがりながらも素敵な笑顔の3姉妹です。



スーツ姿の集団で近づきにくいにならないように、自分達でポロシャツを作成しました。

**大山トリア** 「大山(だいせん)という名前」 山の多くは「~サン」、「~ヤマ」と呼ばれ、「~セン」という山は全国で70ほどしかありません。多くは鳥取、島根、岡山北部に偏っていて、仏教伝来とも関係していると言われています。

# みんなのひろば

## 酪農経営もつないで70年

香川県から満蒙開拓<sup>まんもう</sup>に赴いていた人たちが、戦後、1946年に引き揚げた新天  
地は大山原野でした。現在の香取村です。標高500mの厳しい自然環境の中で開拓  
者魂を燃やし続けて活路を見いだしたのが酪農でした。入植当時の戸数は時代と  
もに減少し、20年前に20戸ほどあった酪農家は、今や6戸だけになりました。  
その中の一つ、森田牧場を訪問しました。

### 経営の状況は

飼育する乳牛は300頭、うち160頭が  
搾乳牛です。  
一日の搾乳量は、4600リットル。夕方と朝に搾  
乳した牛乳は、タンク車で琴浦町の大山乳業  
へ運んでもらいます。

### 仕事の内容は

搾乳作業は、朝夕とも午前・午後4時半  
8時までやります。  
そのほかの仕事は餌やりや糞尿の始末、40  
畝の牧草地への堆肥まき、そして、毎日のよう  
にある乳牛の出産の世話をします。



酪農を経営するのは  
森田牧場3代目の森  
田雄一さんとかすみ  
さん夫妻。従業員は  
日本人の2人に加え  
て、フィリピンとマン  
マーからの技能実習  
生の2人。



### 特徴的な工夫はありますか

酪農技術も進歩しています。雌雄の判別精  
液を使って受精させます。  
出産後の子牛をゲノム解析し、優れた牛は  
残すが、劣る牛は肉牛として売り出します。

### 酪農にかける思いや 展望をきかせてください

酪農は、思い通りにいかない点が多い  
であり、おもしろく、奥が深いです。  
今後、牛の改良とか生産コストを下げる経  
営、牛群を作って効率的な飼育をめざし  
たいです。

### 行政に要望したいことは

餌は7割が輸入飼料なので、飼料が高騰し  
てたいへんな時に県や町からの補助金があり  
助かりました。感謝しかありません。

### 取材を終えて

酪農経営の厳しさを想像して訪問したが、  
森田夫妻は、明るく前向きに酪農を営んで  
おられた。ただ、TPPが実施され、外国か  
ら乳製品が入ってきたときの影響を心配さ  
れていた。  
議会人として今後の農政や農業の課題に  
真摯に向かい合う必要性を痛感した。



## あとがき

議会だよりは、単なる  
議会活動の報告書にと  
どまらないものをめざ  
しています。

議会の議論を分かり  
やすく伝えることで、家  
庭や職場などで、町民が  
町の未来について話し  
合う風景をつくること  
が私たちの目標です。ま  
ち全体が議場となるよ  
うに。

すべての世代が町政  
に参加できるよう、引き  
続き誌面の工夫をして  
いきます。  
(小谷英介)

発行責任者

議長 米本 隆記

広報常任委員会

委員長 小谷 英介

副委員長 近藤 大介

委員 吉原美智恵

委員 大森 正治

委員 大原 広巳

委員 池田 幸恵

委員 豊 哲也

委員 西本 憲人

発行/大山町議会 編集/広報常任委員会  
〒689-3211 鳥取県西伯郡大山町御米屋328  
☎ 0859-54-5213 FAX 0859-54-5214

2024.2 NO.75